

エッセイ
放射能

鹿追北3線 伊藤スエ子

日本列島、桜前線の季節、旅のできない私はテレビの映像を見て楽しみにしていた。三月十一日午後二時半からは突然地獄の映像に切り替わってしまった。

地震、津波、福島原発事故発生、放射能を封じ込める格納建屋の損傷が明らかになったのは初めて。二号機の圧力抑制室損傷。爆発音がおきる。

非常に高い放射線量が確認されたとし、「人体に影響を及ぼす可能性のある数値であるのは間違いない。」

菅直人首相は記者会見し、「今後さらなる放射性物質漏れの危険が高まっている。」既に避難を指示した周辺二〇キロ圏内の住民に加え、二〇〜三〇キロの住民に屋内退避を呼び掛けている。

双葉郡浪江町だ。二度ほどお邪魔をしている。母親の実家だ。介護の人を支えながら生きている。いつも秋にはもち米、サツマイモ、サトイモ等、箱詰で送ってくれる。

この家族はどこへいったやら。一カ月もたった頃、茨城に避難しているから安心して下さい。と息子さんから電話があった。くわしい事はいわなかった。

何も持たず避難した農民たち、牛や豚、鶏など餌も与えず置き去り、四月二十五日、テレビの映像から、牛は放れて自由に草を食べている、生まれた牛はおき上がれない。死をまつ。防護服を着た畜産課の関係者によると、殺処分になると話していた。

つらい話だ。私達は戦前に広島、長崎に原爆の被害を受けて、つらい思いをしているのに電力として活用するのは、けしからんよ。子どもや孫たちに、素晴らしい地球を永遠に残していくためにも、やめてほしい。

鹿笛吟社

春近しやぶれ障子も気にならず
句碑の村また訪ね来て師を偲ぶ
壁掛けの日捲で知る春立つ日
暮れ色に舞う風花の万華鏡

白寿大学俳句

如月の星空オリオン連れてくる
節分や豆まきいらすの笑い声
星空が寒さをまねく冬の夜

短歌会詠草

雪だるま届いて嬉しと電話口
同じ国内気温の差はあり
凛々と冬のたけなわ如月の
空ゆく雲の重ね着みてる
大寒波ながきに居座り春遠し
コタツに入りてみかんなどむく
シンビジュウム花芽四本すくすくと
一月の淡き光に育つ

四季の会

凍道や舗装に出遭い背をのばす
大晦日何はともあれ夕日拝
就職の決まりし孫の明の春
煤逃げの歌人俳人小説家

川辺てつ子
坂本 龍太
森 陽三郎
飯沼 絃一

伊藤 朝子
伊藤 和夫
古山 健一

早川モモ子

矢萩 悦子

西垣恵美子

森住 陽子

七条 照子

森田 澄子

渡辺 鈴子

高橋とも子

善意

のプレゼント（敬称略）

■金銭預託

▽町へ



清水孝司

陸上自衛隊第5後方支援隊第1整備中隊

井原徳雄

安倍伸

▽福祉団体等へ

鹿追町カラオケ連合会（東原貞志会長）



を頂きました。町ではご厚志に感謝し、趣旨に沿って活用させていただきます。

2月6日、東瓜幕西18線28番地11にお住まいの清水孝司さんから「社会福祉のために」と50万円のご寄付

あなたの声をまちづくりに！
やまびこメールのアドレスが変わりました

皆さんがまちづくりに対して、日ごろ感じていること（提言・要望など）をお寄せください。

- 郵便 定期的に広報しかおいに折り込まれる用紙に記入し、投函してください。
- FAX FAX番号 0156-66-1020
- メール 町ホームページのリニューアルにより、同ホームページ上から送信できるようになりました。

企画財政課 広報広聴係

今月の表紙



表紙の写真は、2月12日に鹿追農芸公園で行われた「スノーパラダイス2012」の様子です。町地域子ども会育成連絡協議会などによる実行委員会の主催。幼児や小学生など約90人が参加しました。ソリ競争（写真）やチューブ滑りなど、冬ならではの遊びを思いっきり楽しみました。

戸籍の窓

1月分

結婚
いついつまでも
おしあわせに

届け出なし

出生
こんにちは
よろしく

高瀬 葵ちゃん	俊一	新生2区
水戸部圭汰くん	美徳	新緑区
松本 淳弘くん	尚樹	若葉区
渡辺 しほちゃん	鉄也	平和区
堀江ななみちゃん	健司	新生2区

死亡
ごめいふくを
お祈りします

小原徳太郎さん	80歳	平和区
田原 春子さん	98歳	上幌内行政区
柴田 良久さん	49歳	新和区
中野サダ子さん	81歳	北鹿追中班
菊池 久枝さん	96歳	特養区
増田 群一さん	86歳	南瓜幕東班
高橋 和子さん	82歳	光東2区

お名前が旧字体などの場合、常用漢字で記載させていただきます。ご了承ください。

人のうごき

1月末現在
（対前月比）

世帯	2,430戸（-3）
人口	5,655人（+1）
男	2,780人（+3）
女	2,875人（-2）

町民課 戸籍年金窓口係